

図書館セミナー開催

医学図書館は、平成26年7月31日（木）16：40-18：20 講義実習棟121 講義室で中根裕信先生（医学科解剖学）を講師に図書館セミナー「みる一診る・看る・視る・見る一」を開催しました。

今回のセミナーでは、話題の漫画「コウノドリ」の中から先天性風疹症候群の子供さんを取りまく家族・職場・病院についての漫画を紹介され、医療と社会との関係を考えさせられる内容でした。先天性風疹症候群は、妊娠の初期（第8週頃まで）に風疹に初めて感染すると胎児に異常（白内障・難聴・心臓奇形等）が生じる可能性が高く社会的に問題になっているとのことでした。これらの異常は、妊娠初期の胎児の臓器が形成される時期に、風疹ウイルスに初めて感染すると細胞の分裂等がうまくいかないことによるとのことでした。特に妊娠の可能性のある女性が、この病気について知識を持つことが必要ではないでしょうか。

試験終了後にもかかわらず受講された学生さんの感想は「興味を抱く、視野を広げるのにいい機会でした。」と好評でした。

また、参加者はセミナーの後、「人体・臓器模型」のほか、「解体約図」「解体新書」「病草子」など普段見られない資料を興味深く見ることができました。

医学図書館ではより多くの学生さんに医学図書館を利用いただくために、今後もこのような企画を計画していきます。



医学図書館では常時人体模型の展示・貸出を行っています。
ご来館いただき実際に見て・触って学習にお役立てください。